

2020年8月26日

報道関係各位

CTC システムマネジメント株式会社

CTCS、AI を活用したクラウド型行動解析ソリューション Internal Risk Intelligence を販売 PC 操作の履歴データから適切な動作を判断し、内部情報の流出を防ぐ

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(略称:CTC)のグループ会社で、システム運用の支援や IT アウトソーシングサービスを提供する CTC システムマネジメント株式会社(代表取締役社長:宮脇 茂雄、本社:東京都千代田区、以下:CTCS)は、株式会社エルテス(代表取締役社長:菅原 貴弘、本社:東京都千代田区)が提供する、社内情報の外部流出を防ぎ内部統制を強化するクラウド型行動解析ソリューション「Internal Risk Intelligence」の販売を開始します。価格は月額 40 万円(税抜)からで、ガバナンスやコンプライアンスの強化を検討している企業を中心に販売し、2 年間で 3 億円の受注を目指します。

新型コロナウイルスの影響で各企業ではテレワークの導入が進んでいますが、社内ネットワークとはセキュリティ環境が異なるため、システムによってはマルウェア感染や情報漏洩などのリスクが高まる場合があります。

今回、CTCS が販売する Internal Risk Intelligence は、PC 操作の時間帯や頻度などに関する履歴データを AI が解析し、適切な行動を判断するクラウドサービスです。例えば、事務処理が中心の PC で定時後に外部サイトへの接続が増えた場合などは「不適切な操作」と検知することで、マルウェアや乗っ取りなどの発見につながることができます。また、勤務状況などの他データと組み合わせることで、総合的に分析することで、超過残業の抑制を含め、適切な勤労管理も実現することができます。本サービスは、誤検知の防止や過検知の精査のため、AI による機械的な判断に加えて専任アナリストによるデータ分析も行っています。

更に、Internal Risk Intelligence は、IT 資産管理で多くの企業で使用されている Sky 株式会社の SKYSEA Client View と連携することで、アプリケーションやファイルサーバへのアクセス、WEB サイト閲覧、メール送信など PC の詳細な操作データが分析できるようになり、情報漏洩を抑制して内部統制の強化を図ることができます。

CTCS は、Internal Risk Intelligence の取り扱いとともに、導入支援や保守、運用支援のサービスを提供します。また、2007 年から SKYSEA Client View の取り扱いを開始しており、製造・金融・通信・流通・公共などで様々な実績があるため、両サービスの連携や設定などのサポートも提供します。

今後も CTCS は、企業のセキュリティ強化や業務効率化につながる運用サービスを拡充し、お客様の安心・安全な働き方に貢献していきます。

■CTC システムマネジメント株式会社について

CTC のグループ会社で 1984 年設立。お客様の情報システム環境について 24 時間 365 日の安定稼働と運用に努め、システム運用管理、ネットワークサービス、ソフトウェア開発を提供しています。

<http://www.ctcs.co.jp/index.html>

■株式会社エルテスについて

2004 年創業。インターネット上での炎上・情報漏洩・従業員による内部不正・産業スパイ等、企業の競争力にも影響を与えるデジタルリスクを検知・解決するソリューションを提供し、400 社以上の導入実績を持っています。

<https://eltes.co.jp/>

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<報道機関からのお問い合わせ先>

CTC システムマネジメント株式会社

営業本部 マーケティング部

TEL:03-5210-8040

E-Mail:ctcs-press@ctc-g.co.jp